

安全上のご注意

△ 注 意

ガス暖房専用機として使用する



他の用途に使用すると、火災や機器故障の原因となります。

使用中や消火直後は、排気口付近に触れない



接触禁止
やけどの原因となります。

機器の上ののったり、物をのせたりしない



やけどや機器の転倒により、けが・機器故障の原因となります。

点検・お手入れについて

点検・お手入れ時は次の手順に従う
浴室暖房乾燥機の
運転を停止する



ガス栓を閉める

電源プラグを抜く

機器が冷えてから行なう
(必ず、必ず)

やけどや機器故障の原因となります。

使用上のお願い

テレビやラジオとは1.5 m以上離す



1.5 m以上



上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。

この機器の付属品、補助用具以外は使用しない

機器故障の原因となります。

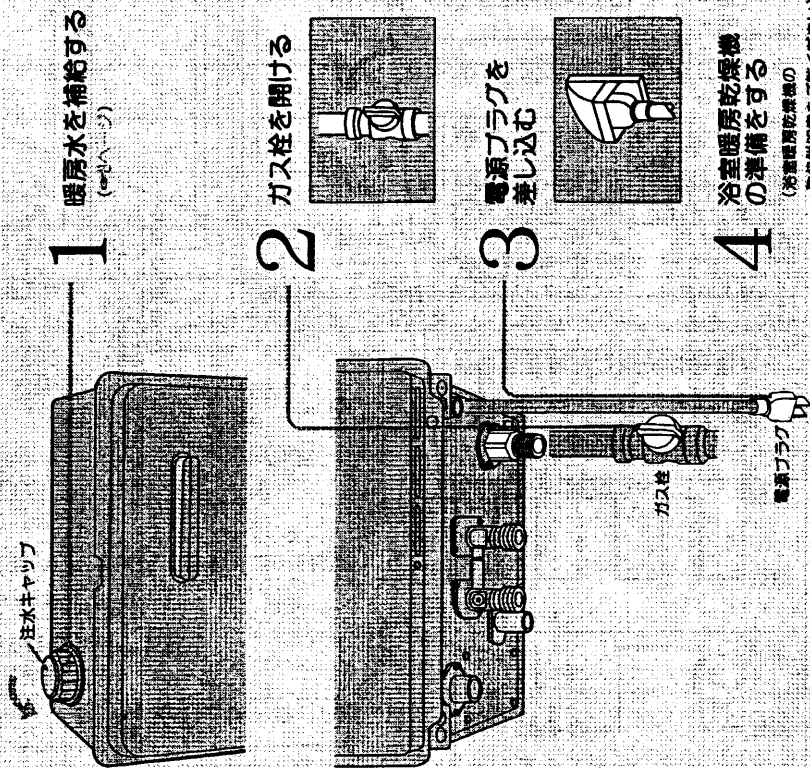
燃焼中、電源プラグを抜いてまたはブレーキを「切」にして消火しない

機器故障の原因となります。

初めてお使いになるとき

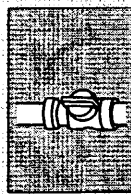
ご使用前に...

- この機器には、操作用のリモコンや運転スイッチはありません。接続されている浴室暖房乾燥機などを運転操作すると、この機器が作動します。
- 本文中は、浴室暖房乾燥機との接続で説明しています。
- 浴室暖房乾燥機などについてのお問い合わせは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

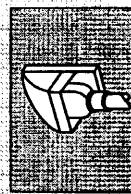


1 暖房水を補給する
(必ず)

2 ガス栓を開ける



3 電源プラグを差し込む



4 浴室暖房乾燥機の準備をする

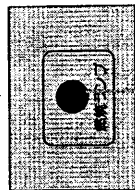
(浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください)

安全上の注意

使いかた

暖房・乾燥運転のしかた

1 浴室暖房乾燥機を運転する



本体の燃焼ランプが点灯



本体の燃焼ランプが消灯

- 温水運転を自動的に開始するため、運転中でも燃焼が停止することがあります。
※浴室暖房乾燥機の操作方法は、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

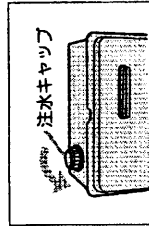
● 暖房水の補給について

- 浴室暖房乾燥機を運転しても温風が出ない場合は、暖房水が満ちていますので、暖房水の補給をしてください。(暖房水が減ると、機器本体の燃焼ランプが約3回点滅してお知らせします。)
- 不凍液使用の有無を確認してください。(※1ページ)
- 不凍液 (不凍液) の補給についてはお買い上げの販売店へご連絡ください。
(ただし、不凍液の補給は有料となります。)
- 不凍液を使用していない場合
下記に従って暖房水を補給してください。

1 浴室暖房乾燥機の運転を停止する

※浴室暖房乾燥機の運転を停止せずに暖房水を補給すると、補給中に燃焼を開始し、やけどなどの原因となります。

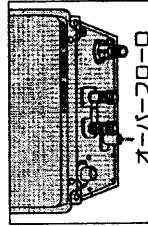
2 注水キャップを外す



注水キャップ

3 水を入れる

オーバーフロー口から水が出るまで、やかんなどで補給する



【お願い】

必ず水道水を使用する
井戸水などを使用すると故障の原因となります。

4 注水キャップを取り付ける

確実に締める

● 暖房水の補給は4カ月に1回程度ですが、暖房・乾燥はこの使用時間により異なります。

日常の点検とお手入れ

「点検・お手入れ」は、浴室暖房乾燥機の運転を停止し、必ずガス栓を閉め、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行なってください。次の要領で定期的に行なってください。

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。

（お願い）ベンジン・シンナーなどは使用しない！

● 機器の異常音は？
● 外観に異常は見られませんか？
● 周囲に燃えやすいものを置いていませんか？

定期点検のおすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？

● エラー表示について

不具合が生じたとき、その原因を燃焼ランプの点滅でお知らせします。
下記の燃焼ランプの表示に応じた処置を行ってください。

燃焼ランプの表示	原因	処置方法
連続点滅	点火エラーが生じたため	ガス栓が全閉であることを確認後、浴室暖房乾燥機の運転スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてください。
断続3回点滅	暖房水が不足したため	暖房水を補給してください。(※8ページ)
上記以外の表示	—	浴室暖房乾燥機の運転スイッチを一旦「切」にし、再操作してください。

上記の処置を行なっても同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはよりのガス事業者にご連絡ください。

使いかた

必要なとき

故障かな？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認ください、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。

運転(燃焼)しない

- 電源プラグがしっかり差し込まれていませんか。
- ガス栓が全開になっていませんか。
- 停電していませんか。
- 暖房水が入っていませんか。
- ガス配管に空気が残っていませんか。
- 点火操作をくり返す。(浴室暖房乾燥機の運転・停止の時間をあける)
- マイコン(ガス)メーターが作動していませんか。

● 次のような場合は故障ではありません。

寒い日に排気口から湯気がでる

- 排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。

運転中、燃焼ランプがつかったり消えたりする

- 浴室暖房乾燥機の運転状態に応じて燃焼ランプが点灯したり消灯したりします。
- 点滅をくり返す場合は、エラー表示です。(参照：P.11)

浴室暖房乾燥機を使っているのに機器が燃焼したりポンプが運転する

- 冬期、暖房回路の凍結予防のため、一定温度以下に外気温が下がると機器が自動的に燃焼します。異常ではありません。
- ポンプの過熱防止のためにポンプの運転を行なっています。
- 浴室暖房乾燥機の停止をもう一度ご確認ください。

● こんなときは

停 止	
〈停電時〉	●運転は、停止します。
〈再運転後〉	●「暖房・乾燥運転のしかた」(P.10)によりご使用ください。

運転中の凍結停止	
〈供給停止時〉	●運転は、停止します。 ●浴室暖房乾燥機の運転スイッチを「切」にしてください。
〈供給再開後〉	●「暖房・乾燥運転のしかた」(P.10)によりご使用ください。

凍結予防について

外気温が0℃近くになると

自動的に凍結予防運転をします。(燃焼ランプが点灯します。)

※不凍液の有無を確認してください。
(不凍液注入の有無はフロントカバーのラベルで確認できます。)

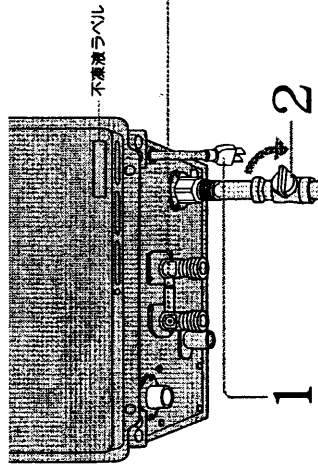
〔不凍液が入っている場合〕

●水抜きは必要ありません。

〔不凍液が入っていない場合〕

●水抜きをしてください。

※浴室暖房乾燥機や配管・バルブの凍結予防はできません。



電源プラグを抜くまたはブレーカを「切」にする

ガス栓を閉める

水抜き栓を開ける(1カ所)
〈水抜き後の再使用のとき〉
水抜き栓を開け、パネルの「初めてお使いになるとき」に従ってお使いください。

お願い
●凍結したまま使わないでください。
●凍結による修理は有料です。

必要なとき